

# ステップ I

到達目標：所属部署の日常的に必要なとされる看護実践を基準・手順に基づいて一人でできる  
組織の一員として協働できる

## 【看護実践能力】

番号	開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
I①	7月～10月頃 (60分) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">OJT</span>	《OJT》受け持ち事例の看護展開を 考えてみよう！①  担当：各部署のステップ I 担当者	データベースを用いて、看護の視点から看護を展開できる様に看護計画を検討することができる。 看護過程を展開することができる 患者一人一人に焦点を当て看護問題を的確に把握し介入することができる様に情報収集できる。	指導のもと自己学習をすすめる
I②	① 6月12日（木） ② 7月2日（水） ③ 8月6日（水） 各 17:30～18:30  ①のみ 17:30～19:00 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">推奨</span>	急変時に生かす ABCD 評価と看護に必要なフィジカルアセスメント  ① 循環・呼吸：集中ケア認定看護師 ② 脳神経：脳卒中リハビリ認定看護師 ③ 小児：小児救急看護認定看護師	エビデンスに基づいた安全な看護を提供するために、患者の病態の理解に必要なフィジカルアセスメントについて学ぶことができる 急変時に必要な ABCD 評価ができる	ナーシングスキル  ①②③ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">講堂</span>

## I③研修担当者（ファシリテーター）向け研修

I③ 事前	9月30日（火） 16:00～17:00 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">必須</span>	やってみよう！急変時のフィジカルアセスメント ～オリエンテーション～ 対象：ファシリテーター 講師：手術室認定看護師	シナリオシミュレーション研修でのファシリテーションの役割を理解し、実践することができる	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">講堂</span>
----------	---	---	---	--

I③	10月6日（月） 7日（火） 8:30～17:15 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">必須</span>	やってみよう！急変時のフィジカルアセスメント 講師： 手術認定看護師  集中ケア認定看護師	急変時に生かす ABCD 評価と看護に必要なフィジカルアセスメントで学んだ知識を元にシナリオシミュレーションを通して再確認し知識・技術を習得する。	ナーシングスキル： シナリオシミュレーション <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">講堂</span>
----	---	---	---	---

I④	11月13日(木) 16:00~17:00 <b>必須</b>	看護倫理を再認識しよう ～倫理綱領と専門職としての責任～  講師：看護師	倫理の重要性や倫理的責任について理解して、看護実践に活かす事ができる	ナーシングスキル  <b>講堂</b>
----	---------------------------------------	---	------------------------------------	---------------------------

### 【組織遂行能力】

番号	開催月日	テーマ(講師)	研修目的(ねらい)	備考
I⑤	9月11日(木) 15:00~16:00 <b>必須</b>	メンバーシップを学びリーダーシップを考えよう  講師：看護師 *看護実践能力「協働する力」の育成も含まれる	自分の意志をわかりやすく伝え相手の意見を丁寧に聞く方法やメンバーシップを理解し、リーダーの役割を知る	ナーシングスキル  <b>講堂</b>

### 【看護実践能力 / 自己教育・研究能力】

番号	開催月日	テーマ(講師)	研修目的(ねらい)	備考
I⑥	1月~3月 <b>OJT</b> (部署内発表) *発表の1時間は時間保障  <b>必須</b>	《OJT》受け持ち事例の看護展開を考えてみよう!②~まずはケースレポートをまとめよう!~  担当：各部署のステップI担当者(師長・副師長)	ケースレポートを通じ、意図的・計画的に看護展開をし、対象を全人的に捉える ケースレポートを発表することで自己の看護実践を振り返る ●看護業務に必要な研修②の受講をおすすめします	開催日時は各部署で決定する

#### ★ 推奨 ★ 【ナーシングスキル 動画講義】

～ 研修受講の予習・復習に動画講義を活用しましょう!! ～

- I① 《OJT》 受け持ち事例の看護展開を考えてみよう!①  
ナーシングスキル「臨床における看護過程①」
- I② 急変時に生かす ABCD 評価と看護に必要なフィジカルアセスメント  
ナーシングスキル「バイタルサインの評価」
- I③ やってみよう!急変時のフィジカルアセスメント  
ナーシングスキル「迅速なフィジカルアセスメントで行う急変予測と対応」  
「急変対応」
- I④ 看護倫理を再認識しよう  
ナーシングスキル「病院で働く職員に向けた臨床倫理」  
「日常の看護ケアで考える倫理」
- I⑤ メンバーシップを学びリーダーシップを考えよう  
ナーシングスキル「現場の事例で学ぶ対人対応能力の為にコミュニケーション術」
- I⑥ 《OJT》 受け持ち事例の看護展開を考えてみよう!②~まずはケースレポートをまとめよう!~ ナーシングスキル「他人(ひと)に伝える文章の書き方」

## ステップII

到達目標：個別性に応じた看護展開ができる 自分のキャリアを考えることができる  
人とかかわる力を養いチームで活躍できる

### 【看護実践能力】

	開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
II①	8月～11月頃 OJT	《OJT》 関連図を書いて 看護を振り返ろう！  担当：各部署のステップII 教育担当副師長	経験した事例を用いて関連図を書き、潜在した問題や問題の優先順位を明らかにすることで受け持ち患者の看護を振り返る <u>●看護業務に必要な研修①の受講をおすすめします</u>	事前にナーシングスキルを視聴し、自己学習を進める
II②	10月9日（木） 14:00～16:00 必須	救命センター研修、その前に… ～フィジカルアセスメントを深めよう～ 講師：集中ケア認定看護師	講義を通してステップIで学んだフィジカルアセスメントの総復習を行い、フィジカルアセスメントの理解を深める。  ※研修前に『フィジカルアセスメントチェック表』にて自己の課題を明確にしておく	講堂
II③	11月火・水曜日 9:00～12:00 または 13:00～16:00 必須	救命センター研修  講師：ステップIII以上の 救命センター看護師	卒後3年日以降の看護師がクリティカルケアの実際を知り、患者の状態・看護について考え判断する機会を持つことで、今後の看護に活かすことができる  ※研修受講後に『フィジカルアセスメントチェック表』再評価し提出する	事前にナーシングスキルを視聴する
II④	2月16日（月） 15:00～17:00 必須	看護観 ～今日までの看護を振り返って～ 担当：研修委員会	様々な看護事例を通して自己の看護観や課題を明文化し、今後の看護に活かす	事前レポートあり 講堂

### 【組織遂行能力】

番号	開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
II⑤	10月30日（木） 16:00～17:00 必須	アサーション ～自分を見つめ直そう～  講師：看護師	アサーティブなコミュニケーションについて理解し、活用方法を学ぶ  ※事前にナーシングスキルを視聴し、自分のコミュニケーションタイプを考えてくる	事前にナーシングスキルを視聴する  講堂

## 【自己教育・研究能力】

番号	開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
Ⅱ⑥	6月1日～30日 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">推奨</div> 期間開催	後輩への教育的かかわりとは ～伝える・教える・学ばせる～	社会人基礎力に対する理解を深め、成人教育に効果的な教育方法について学ぶ	ナーシングスキル 視聴

Ⅱ⑥ 後輩への教育的かかわりとは ～伝える・教える・学ばせる～

受講方法：受講申し込み後、指定期間内に下記ナーシングスキル視聴し、  
ぶたの貯金箱を提出して下さい。

ナーシングスキル

「成人学習理論に基づく学びの支援～はじめて教育に携わるあなたへ～」第1～5回

ナーシングスキル「先輩看護師として身につけたい社会人基礎力」第1回

### ★ 推奨 ★ 【ナーシングスキル 動画講義】

～ 研修受講の予習・復習に動画講義を活用しましょう！！ ～

Ⅱ① <<OJT>> 関連図を書いて看護を振り返ろう！

ナーシングスキル「臨床における看護過程」

Ⅱ②③ 救命センター研修

ナーシングスキル「看護師向け身体診察 初級編・中級編」

Ⅱ⑤ アサーション ～自分を見つめ直そう～

**※事前課題として必須視聴**

ナーシングスキル「アサーティブコミュニケーション：

第1回：アサーティブコミュニケーションとは」



## ステップⅢ

到達目標：特性（個別性・状況）をふまえた看護展開ができる

所属部署において、リーダーシップを発揮しながら看護活動が行え、スタッフ指導ができる

### 【看護実践能力】

番号	開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
Ⅲ①	8月13日（水） 15:00～16:00 *希望時何度でも受講可能 （テーマを踏まえ、上司と相談の上） <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">必須</span>	意思決定支援 ～認知症患者とその家族の意志決定支援について～  講師：認知症看護認定看護師	事例を通して患者・家族の立場を踏まえた意志決定支援について学び、実践に活かす方法を考察する	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">講堂</span>
Ⅲ②	① 11月21日（金） 14:00～15:00 ② 1月22日（木） 15:00～17:00 *①を受講した者が②を受講できる <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">必須</span>	看護師としての倫理的行動とは ① 倫理の講義 ② 倫理演習  講師：認知症看護認定看護師	チーム医療における専門職としての倫理的役割（法的役割・道徳的役割など）を理解し、日常の倫理的問題に気づき、倫理的行動に結び付けることができる	前年度①を受講した人のみ②だけの受講可能。  <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">講堂</span>
Ⅲ③	12月 2日（火） 12月 3日（水） （時間は未定） ※決定次第報告 （90分程度/人） <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">必須</span>	生体シミュレーターによるフィジカルアセスメント技術の習得  指導：クリティカルケア 認定看護師  小児救急看護認定看護師	・シミュレーターを使用したシナリオから自己のフィジカルアセスメントを振り返り、看護実践に活かす ・フィジカルアセスメントに対する正しい知識と確実な実践力を身につける ※ 詳細な時間は後日報告	シナリオシミュレーション  <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">看護研修室</span>

### 【組織的役割遂行能力】

番号	開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
Ⅲ④	7月 4日（金） 15:00～16:00 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">必須</span>	チーム活動とリーダーシップ  講師：副師長	リーダーシップについて理解でき、チームにおけるリーダーシップの方法を考察する	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">講堂</span>
Ⅲ⑤	①8月28日（木） 15:00～17:00 ②11月17日（月） 15:00～17:00 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">必須</span>	ヒューマンエラーとヒヤリハット分析 ① 講義 ② 演習  講師：医療安全対策室 GRM	ヒューマンエラーが発生しやすい状況やヒヤリハット分析方法を理解し、医療安全に対する自部署での行動を身につける	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">講堂</span>

## 【自己教育・研究能力】

番号	開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
Ⅲ⑥	5月 7日（水） 15:00～16:00	病棟全体での後輩や学生の支援方法を考えよう  講師：看護師	病棟全体で後輩や学生を支援する雰囲気作りや体制について理解し実践に活かす方法を考察する	実習指導者研修の受講者は参加不要  講堂
Ⅲ⑦	6月30日（月） 17:30～18:30	たまごちゃんを使い、看護に関する疑問をあげてみよう  講師：副師長	日頃の看護の中で感じる疑問に対し、文献検索などを用いて解決する方法を学び、研究することの意義がわかる 看護研究の流れが理解できる 看護研究計画書の作成方法を理解する	講堂

### ★ 推奨 ★ 【ナースィングスキル 動画講義】

～研修受講の予習・復習に動画講義を活用しましょう！！～

Ⅲ② 生体シミュレーターによるフィジカルアセスメント技術の習得

ナースィングスキル「臨床推論」

ナースィングスキル「急変対応」

Ⅲ③ 看護師としての倫理的行動とは ①倫理の講義 ②倫理演習

ナースィングスキル「医療機関における権利擁護」

ナースィングスキル「看護実践に生かす「看護職の倫理綱領」」

Ⅲ⑤ チーム活動とリーダーシップ

ナースィングスキル「リーダーシップ&フォロワーシップ」

Ⅲ⑥ 病棟全体での後輩や学生の支援方法を考えよう

ナースィングスキル「先輩看護師として身につけたい社会人基礎力」

Ⅲ⑦ 研究

ナースィングスキル「楽しくやろう看護研究 講義1～5」

課題解決レポート作成

ナースィングスキル「他人（ひと）に伝える文章の書き方」

# ステップⅣ

到達目標：看護実践の役割モデルになれる 看護部全体に影響を及ぼしながら看護活動ができる

## 【看護実践能力】

番号	開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
Ⅳ①	隔年開催        必須	生体シミュレーターによるフィジカルアセスメント技術の習得 ～判断力・思考力を育む～	自己の看護実践（フィジカルアセスメント技術）を振り返ることで、正しい知識と確実な実践力を身に付ける	シナリオシュミレーション   次回：2026年度開催 看護研修室
Ⅳ②	隔年開催 ①7月25日（金） 15:00～16:30 7月 講義 ②12月19日（金） 15:00～16:00 12月 演習の振り返り 必須	倫理検討の実践 ～倫理カンファレンスでファシリテーションをしよう～  講師：副部長	チーム医療における専門職としての倫理的役割（法的役割・道徳的役割など）を理解する ファシリテーターとして効果的に倫理検討を進行し、倫理的課題に着眼した看護ケアを考える	2回目以降の受講は自己研鑽として参加可能 次回 2027年度開催 看護研修室

## 【組織的役割遂行能力】

番号	開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
Ⅳ③	9月25日（木） 15:00～16:00 必須	看護界における最近のトピックスを知ろう  講師：看護部長	最近の看護の動向などを知り、自院の役割や組織の一員としての自分の役割を考えることができる	講堂
Ⅳ④	隔年開催 ①5月26日（月） 15:00～16:30 5月 講義 ②2月2日（月） 15:00～16:00 2月 演習の振り返り 必須	ロジカルシンキング ～現場の問題を論理的に解決しよう～  講師：師長	日々の気づきから問題を見出し、フレームワークを活用し真因や要因を探索する 明らかになった問題の本質に対して解決策を立案し実践する	次回 2027年度開催 講堂

## 【自己教育/研究能力】

番号	開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
IV⑤	隔年開催  推奨	思考力を伸ばす指導 ～プレゼンテーション力を鍛え、後輩指導に活かす～	後輩指導に活かせる効果的な プレゼンテーションについて 理解できる  ※プレゼンテーションとは・・・ 聴き手の立場（目標やニーズ）に たち、聴き手に行動してもらうこと	次回：2026 年度開催  看護研修室

### ★ 推奨 ★ 【ナースিংスキル 動画講義】

～研修受講の予習・復習に動画講義を活用しましょう！！～

#### IV① 生体シミュレーターによるフィジカルアセスメント技術の習得

ナースングスキル「臨床推論」

ナースングスキル「急変対応」

注) ステップⅠ・Ⅲにて未視聴の人。もしくは復習としての視聴

#### IV② 倫理検討の実践

ナースングスキル「病院で働く職員に向けた臨床倫理」

ナースングスキル「日常の看護ケアで考える倫理」

ナースングスキル「臨床倫理カンファレンスを開催するー実践的なポイント」

#### IV④ ロジカルシンキング～現場の問題を論理的に解決しよう～

ナースングスキル「明日から実践 問題解決のキホン」

ナースングスキル「論理的思考法（ロジカルシンキング）」



## ジェネラリスト研修

番号	開催月日	テーマ・講師	研修目的（ねらい）	備考
M⑤	5月8日（木） 15:00～16:00 （60分）	SWOT分析の方法を知ろう 講師：看護部長	SWOT分析の方法を理解し、自部署の分析につなげることができる	ぶたの貯金箱 ジェネラリストに認定された人で本研修受講が初回の人 第1会議室
M⑥	5月14日（水） 15:30～16:30 （60分）	看護部の人材育成 講師：前年度研修委員会 担当師長	・人材育成における管理者の役割を理解する ・人事評価制度を理解する	ぶたの貯金箱 第1会議室
M⑦	7月9日（水） 15:30～16:30 （60分）	医療安全 講師：前年度GRM	・病棟におけるヒヤリハットの活用及び分析方法を確認する ・事故、トラブル時の看護管理者としての対応方法を理解する	ぶたの貯金箱 第1会議室
IV③	9月25日（木） 15:00～16:00 必須	看護界における最近のトピックスを知ろう 講師：看護部長	最近の看護の動向などを知り、自院の役割や組織の一員としての自分の役割を考えることができる	ぶたの貯金箱 講堂
G①		同行訪問研修	退院後に患者が受けるサービスを知り、病棟看護師として行うことを考える	部署の状況によるが、各部署、管理者とジェネラリストの中で毎年1人程度
III⑦	6月30日（月） 17:30～18:30 推奨	たまごちゃんを使い、看護に関する疑問をあげてみよう 講師：副師長	日頃の看護の中で感じる疑問に対し、文献検索などを用いて解決する方法を学び、研究することの意義がわかる 看護研究の流れが理解できる看護研究計画書の作成方法を理解する	講堂

★ 推奨 ★ 【ナーシングスキル 動画講義】  
ナーシングスキル「楽しくやろう看護研究 講義1～5」

復習をかねて以下の講義をおすすめします

III⑦ 研究

## スペシャリスト研修

番号	開催月日	テーマ・講師	研修目的（ねらい）	備考
M⑤	5月8日（木） 15:00～16:00 （60分）	SWOT分析の方法を知り、BSCを作成しよう 講師：看護部長	マネージャー研修 参照	スペシャリストに認定された人で本研修受講が初回の人 第1会議室
S①	9月19日（金） 15:30～16:30 （60分）	ポジティブでウェルビーイングな関係構築を目指す  〈グループワーク〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門/認定看護師としての自身を、様々な方法で客観的に見つめることができる。</li> <li>・専門/認定看護師に求められるコンピテンシーを考えることができる</li> <li>・自身の特性を知り、今後の指導・教育に活かすことができる</li> </ul>	ぶたの貯金箱 ※事前課題あり  看護研修室



## マネージャー研修

共通事項：病院の「経営状況報告会」には是非ご参加ください

※M⑥、⑦、⑧

副師長会後に設定

### 【師長・副師長 昇進時研修】

番号	開催月日	テーマ・講師	研修目的（ねらい）	内容	備考
M①	4月11日（金） 14:30～15:00 （0.5時間）	看護管理者（師長）としての期待 講師：看護部長	看護管理者としての役割を自覚し、自分の在り方を考えることができる	・師長に期待すること	ふたの貯金箱  第1会議室 *師長のみ
M②	4月11日（金） 15:00～15:30 （0.5時間）	経営データの見方 講師：企画経営課	看護管理者として、経営データの示す内容を理解することができる	・経営データの基本	ふたの貯金箱  第1会議室 *師長のみ
M③	4月10日（木） 15:00～16:00 （1時間）	看護管理者（副師長）としての期待 講師：看護部長	看護管理者としての役割を自覚し、自分の在り方を考えることができる	・副師長に期待すること	ふたの貯金箱  第1会議室 *副師長のみ
M④	4月18日（金） 15:00～16:00 （1時間）	労務管理 講師：副部長 （労務管理担当）	管理者として必要な労務管理の基礎知識を得、部署で活用できる	・労務管理の基本的知識 ・部署で行う労務管理 ・勤務表作成のポイント ・メンタルヘルス対策	ふたの貯金箱  第1会議室
M⑤	5月8日（木） 15:00～16:00 （1時間）	SWOT分析の方法を理解し、BSCを作成しよう 講師：看護部長	・SWOT分析の方法を理解し自部署の分析につなげることができる ・BSCの作成方法を理解する	・SWOT分析の手法 ・SWOTクロス分析の仕方 ・BSCへのつなぎ方・BSCの理解 ・戦略マップの書き方 ・重要要因・KPIの設定	師長：研修成果はBSCで確認 副師長：ふたの貯金箱  第1会議室
M⑥	5月14日（水） 15:30～16:30 （1時間）	看護部の人材育成 講師：前年度 研修委員会 担当師長	・人材育成における管理者の役割を理解する ・人事評価制度を理解する	・キャリアラダーの確認 ・人事評価制度の運用 ・面接技法 ・教育における看護管理者の役割	ふたの貯金箱  第1会議室
M⑦	7月9日（水） 15:30～16:30 （1時間）	医療安全 講師：前年度GRM	・病棟におけるヒヤリハットの活用及び分析方法を確認する ・事故、トラブル時の看護管理者としての対応方法を理解する	・リスクマネージャーとは ・ヒヤリハットの分析方法の理解 ・対策立案 ・情報共有の必要性 ・事故フローシート	ふたの貯金箱  第1会議室

M⑧	9月10日(水) 15:30~16:00 (30分)	組織構造と仕組み 講師：副部長 (教育担当)	組織構造としくみにつ いて理解し、看護管理者 としての行動を考える ことができる	・組織構造の理解 ・組織の仕組みの理解	ふたの貯金箱  <b>第1会議室</b>
----	----------------------------------	------------------------------	---	------------------------	----------------------------

## 【副師長研修】

◆市の開催している「同行訪問研修」には、1度はこちらへご参加ください  
(セカンドレベルで訪問を実施した人は不要)

番号	開催月日	テーマ・講師	研修目的(ねらい)	備考
M⑨	10月8日(水) 13:00~14:00	ナーススキル視聴 『看護管理者がめざす働き方 改革』 全2回 視聴 16分 GW 30分 発表・まとめ 10分	労働環境と業務システムの視 点から働き方改革を学び、職場 環境改善に関する具体的な方 法を実践することができる	全体でナースス キル視聴後GWを行 う。 ※ふたの貯金箱  <b>講堂</b>

★ 必須 ★ 【ナーススキル 動画講義】

～研修時に視聴します。～

M⑨ 看護管理者がめざす働き方改革

## 【師長研修】

番号	開催月日	テーマ・講師	研修目的(ねらい)	備考
M⑩	6月27日(金) 13:15~15:15	心理的安全性の高い職場環境 づくり	組織の心理的安全性を実現す るための具体的な方法を学ぶ ことができる	事前にナースス キルを視聴、課題あり ※ふたの貯金箱  <b>講堂</b>
M⑪	10月2日(木) 8:50~10:20	サルの畏	師長として、自ら行うべき仕事 は何なのかを考え、部下の育成 に必要な解決スキルを養うこ とができる	各部署の代行業務 を持参する ※ふたの貯金箱  <b>講堂</b>

★ 必須 ★ 【ナーススキル 動画視聴】

M⑩ 良質な職場環境づくり

## 全職員対象

- 毎年度1テーマの研修を時間保障で受講し、3年間で3テーマの研修を受講する。
  - 1年間に開催する内容は、1テーマとする。  
2025年度は『感染』、2026年度は『災害』、2027年度は『スキンケア』とする。
  - 自分の時間での参加は何度でも可能。
  - 休職（産育休等）の場合は、その期間を除く。
  - ステップNは、除く。
- \*受講状況の管理は、所属師長が行う。

番号	開催月日	テーマ・講師	研修目的（ねらい）	備考
全①	4月～12月 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">必須</div>	感染管理の基礎  講師：感染管理認定看護師	当院職員として知っておかなければならない当院の役割や基本的な感染予防対策が理解でき、実務に活かすことができる	ナーススキルまたは、カスタムアプリ  ※詳細は、4月以降周知予定



## 看護診断・関連図・ケースレポート

	開催月日	テーマ・講師	研修目的（ねらい）	備考
業①	日未定 7月 17:30~18:00 (1時間)	関連図を書いてみよう 講師：外部講師	患者の全体像を理解するために用いる関連図の書き方がわかる	・人材育成を担う方（師長・副師長、実習指導者など）にもご参加いただきたい研修です ・ステップⅡの研修の参考になります <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">講堂</span>
業②	日未定 10~11月頃 17:30~18:30 (1時間)	ケースレポートをまとめよう 講師：外部講師	ケースレポートのまとめ方のポイントがわかる	ステップⅠの研修の参考になります <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">講堂</span>

## 中心静脈ポートの穿刺および抜去

対象：ポート穿刺・抜去業務を行う職員(ステップⅠ以上)

担当：研修委員会

番号	開催日・時間	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
業③	6月27日(金) 17:30~18:15	中心静脈ポートの 穿刺および抜去 講師：外来化学療法室看護師 カーディナルヘルス（株）	ポートへの理解を深め、安全な実施、患者指導が出来る	*演習は、各部署での実施とする <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">講堂</span>

## 化学療法 末梢血管確保研修

対象：非炎症性抗がん剤の血管確保を行う職員（ステップⅠ以上）

担当：研修委員会

番号	開催日時	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
業④	8月1日(金) 17:30~18:00  <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">推奨</span>	「化学療法時の末梢血管確保を安全に行うために」① 講師： がん化学療法認定看護師 薬剤師	化学療法を受ける患者の血管確保を行うために必要な正しい知識・技術・態度を身につけ、患者に安全で安楽なケアを提供できる。	非炎症性抗がん剤の血管確保を行う職員は必ず受講してください <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">講堂</span>

★ 推奨 ★ ナーシングスキル動画講義

～研修受講の予習・復習に動画講義を活用しましょう!!

安全な静脈注射の実施をめざして（レベル3） 1～5

## 医療センター式ペアナーシング方式

対象：看護必要度に関わる全看護職員

※ぶたの貯金箱不要

担当：看護方式 WG

番号	開催日・時間	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
業⑥	4月1日～30日 【動画配信研修】	「医療センター式ペアナーシング マインド研修」  講師：看護方式 WG メンバー	医療センター式ペアナーシングマインドのブラッシュアップ	ステップ N は除く

## 看護必要度

対象者：全看護職員

※ぶたの貯金箱不要

担当：看護必要度委員会

番号	開催日時	テーマ（講師）	研修目的	備考
業⑦	8月頃	「看護必要度研修」 講師：看護必要度委員会担当者	看護必要度を理解するとともに、看護必要度と連動した看護記録についての知識を身につける	
<p>【 R6年度にナーシングスキルなどで看護必要度研修を受け、看護必要度を必要とする部署に勤務する職員 】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ナーシングスキルの課題を受け、合格をする。</li> <li>・事前案内にて周知予定</li> </ul>				
<p>【 R7年2月・4月に手術室・外来などから看護必要度を必要とする部署に異動になった職員 】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前案内にて周知予定</li> </ul>				


## 看護補助者協働に関する研修

対象：看護補助者配属部署の看護職員（必須）

2024年受講者は対象外

※ぶたの貯金箱不要

担当：看護補助者協働推進委員会

番号	開催日・時間	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
業⑧	復帰・採用時 ナーシングスキル  	看護師・看護補助者協働研修	看護補助者の業務範囲について理解し、協働する上での注意事項を確認することができる。	復帰・採用者はナーシングスキルを視聴し、テストを受ける。終了後に看護部へ報告する。

**実地指導者研修**

対象者：令和7年度 実地指導者（初めて実地指導を担当する者）

番号	開催日時	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
指①	4月7日（月） 15:45～16:30	新人教育について知ろう 講師：副師長	新人看護職員の特徴と課題、実地指導者の役割を学ぶ。新人看護職員が働きやすい職場環境の知識を修得する	第3会議室
指②	4月7日（月） 16:30～17:15	看護技術の教え方・OJTの進め方を知ろう 講師：副師長	新人看護職員研修要綱に基づいた指導、評価方法を学ぶ。指導に必要なとなるスキルを習得する	第3会議室
指③	6月9日（月） 16:00～17:00	実地指導者としてのあり方を考えよう 講師：副師長	実地指導者としての感情を表出、共有し自己のあり方について考え知識を修得する	第3会議室
指④	7月23日（水） 15:00～16:00	新人指導場面で遭遇する困難への対処方法について考えよう 講師：教育担当副部長	新人指導場面で遭遇する困難への対処方法を学び、知識を習得する。	講堂

## ★ 推奨 ★ 【ナーシングスキル 動画講義】

～ 役割を担っていただくに当たり予習に動画講義をご活用ください！！ ～

\* ナーシングスキル「成人学習理論に基づく学びの支援

～はじめて教育に携わるあなたへ～

\* ナーシングスキル「スタッフ育成にいかすコーチング」

**教育担当者研修**

番号	開催日時	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
指⑤	4月予定 17:30～18:30 ※隔年開催 2026年開催予定	実地指導者の育成、支援について知ろう 講師：教育担当副部長	実地指導者が指導上の問題に対応していくための副師長としての関わりが理解できる	対象：副師長
指⑥	8月21日（木） 16:00～17:00	新人・指導者教育を行う上で遭遇する困難への対処方法について考えよう 講師：教育担当副部長	部署で起こっている困り事に対する対処方法を考えることができる	看護支援室 対象：副師長



**実習指導者研修**

対象者：実習指導者

担当：実習指導検討委員会

番号	開催日時	テーマ・講師	研修目的	備考
指⑦	5月13日(火) 15:00~16:00	レベルⅠー① 看護基礎教育を知ろう ※オリエンテーションも含む 看護学生実習受け入れマニュアル持参 講師：実習指導者講習終了者	看護基礎教育カリキュラムにおける臨地実習の位置づけや目的、実習における実践指導の基本について理解することができる	対象：レベルⅠ必須参加 (新任実習指導者) ※事前にナースングスキルを視聴する 『成人学習に基づく学びの支援～はじめて教育に携わるあなたへ～』 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">看護研修室</span>
指⑧	隔年開催 7月開催 16:00~17:00 レベルⅡ以上受講可能	レベルⅡ以上研修① 実習指導案を作成しよう パートⅠ 講師： [ ]	・実習指導案作成の意義が理解でき、効果的な実習指導を行うための実習指導案を作成する準備ができる	次回2026年度開催 対象：レベルⅡ以上 実習指導案を作成したことがない者は必須参加
指⑨	隔年開催 8月開催 16:00~17:00 レベルⅡ以上受講可能	全レベル研修② 実習指導案を作成しよう パートⅡ 講師： [ ]	実習指導案の作成過程とその構成要素を学び、効果的な実習指導を行うための実習指導案を作成し、今後の課題を明確にする	次回2026年度開催 対象：レベルⅡ以上 パートⅠに出席したことがある者
指⑩	11月18日(火) 16:00~17:00	レベルⅡ・Ⅲ 合同研修 ケースカンファレンス ファシリテーター 実習指導者講習終了者	実際の実習指導場面において、困難に感じる事例をグループ討議することで、さまざまな指導方法を考察する	対象：レベルⅡ・Ⅲ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">看護支援室</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">課題あり</span> ※各部署1名以上は参加
指⑪	1月27日(火) 16:00~17:00	レベルⅠー② 実習指導の振り返り 実習指導者講習修了者	自己の実習指導について振り返り、他部署の指導方法や他者の指導観を知ることで自己の指導観を養う	対象：レベルⅠ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">看護研修室</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">課題あり</span>
指⑫	9月~2月の 臨地実習中	実習指導ラウンド 日程は後日案内します (募集は6人：1ラウンド1日)	・他部署の実習環境の実際を見ることで、自部署の今後の実習に活かす ・他部署の実習指導者と学生のケアに参加し、効果的な実習指導となるように学生との関わりを学ぶ	対象：実習指導者レベルⅡ以上(応募人数がラウンド枠を超えた場合は主催者側で受講決定させていただきます)
業①	日未定 5~7月頃 (1時間30分)	関連図を書いてみよう 講師：外部講師	患者の全体像を理解するために用いる関連図の書き方がわかる	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">講堂</span>

## 研究

対象者：全ステップ対象とするが、それぞれ下記に示すステップの推奨研修とする

目標：看護実践に対し、分析的視点を養い、その結果を日々の看護に役立てることができる

番号	開催月日	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
Ⅲ⑦	6月30日（月） 17:30～18:30  <b>推奨</b>	たまごちゃんを使い、看護に関する疑問をあげてみよう  講師：副師長	日頃の看護の中で感じる疑問に対し、文献検索などを用いて解決する方法を学び、研究することの意義がわかる 看護研究の流れが理解できる 看護研究計画書の作成方法を理解する	<b>講堂</b>

### ★ 推奨 ★ 【ナーシングスキル 動画講義】

～研修受講の予習・復習に動画講義を活用しましょう！！～

- \* 楽しくやろう看護研究 講義 1～5
- \* ステップⅣ以上は、楽しくやろう看護研究 講義 4～5

## トピックス

対象：全看護職員

担当：研修委員会

番号	開催日・時間	テーマ（講師）	研修目的（ねらい）	備考
ト①	9月頃予定 17:30～18:30	在宅を見据えた退院支援  講師：入退院支援センター 副師長	患者を生活者と捉えた退院支援について理解できる 退院を見据えた患者・家族の意思決定支援について理解できる 退院支援における地域連携の現状が理解できる	事前にナーシングスキル視聴  <b>講堂</b>



## 嚥下研修

対象：ステップⅢ以上の全職員

番号	開催月日	テーマ（講師）	ねらい	備考
専①	9月8日（月） 17:30～18:30	嚥下障害について学びましょ う 摂食嚥下障害看護 認定看護師	目的：嚥下障害の基礎知識を身につけること ができる。 目標 1) 正常嚥下について理解できる。 2) 嚥下障害の病態と合併症について理 解できる。 3) 摂食嚥下に関するフィジカルアセス メントを理解できる。	看護研修室 (周産期)
専②	10月20日（月） 17:30～18:30	嚥下評価を行ってみよう！ 摂食嚥下障害看護 認定看護師	目的：フィジカルアセスメントを用いて嚥下 機能評価を実践できる 目標 1) 嚥下機能評価方法について理解でき る 2) 事例を用いてフジカルアセスメントと嚥 下機能評価を行うことで理解を深める	看護研修室 (周産期)
専③	11月10日（月） 17:30～18:30	嚥下訓練について学ぼう！ 摂食嚥下障害看護 認定看護師	目的：適切な嚥下訓練を実施するための知 識・技術を身につける 目的 1) 嚥下訓練開始基準について理解 できる。 2) 間接訓練、直接訓練方法を学び、嚥下機 能 評価を実施した結果から適切な間接訓練や 直接訓練を選択する方法がわかる 3) 嚥下調整食の形態や特徴について理解 できる。 4) 嚥下障害の程度に合わせて嚥下調整食 を提供できる。 5) とろみ水を作成できる	看護支援室 (周産期)



## クリティカルケア研修

対象者：全看護職員

番号	開催日時	テーマ（講師）	ねらい	備考
専④	Web セミナー ※基礎から学ぶ！ フィジカルアセスメント：循環動画公開と同時に再度視聴可能とします	基礎から学ぶ！ フィジカルアセスメント ：呼吸  集中ケア認定看護師  クリティカルケア認定看護師	<ul style="list-style-type: none"><li>・フィジカルアセスメントの基礎を再学習することで、自身のケアを深めることができる。</li><li>・知識を確認することで、急変時に十分な観察ができる技術に繋げることができる。</li><li>・Web セミナーを繰り返し活用することで、自身のペースで学習する事ができる。</li></ul>	
専⑤	Web セミナー <u>月公開予定</u>	基礎から学ぶ！ フィジカルアセスメント ：循環  集中ケア認定看護師  クリティカルケア認定看護師		カスタムアプリに更新していきます

Web

## スキンケア研修

### 《ストーマケア研修》

対象者：東海ストーマリハビリテーション講習会修了者の方

	開催日時	テーマ（講師）	ねらい	開催場所
専⑥	7月10日（木） 17:30～18:30	ストーマサイトマーキングについて振り返ろう 皮膚・排泄ケア認定看護師	・ストーマサイトマーキングの実施方法、ポイントについて振り返りができる	講堂

### 《排泄ケア研修》

対象者：全職員

	開催日時	テーマ（講師）	ねらい	開催場所
専⑦	7月10日（木） ～9月12日（金）	排尿自立支援加算について学ぼう 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師  皮膚・排泄ケア認定看護師	・排尿自立支援加算について学ぶことができる ・排尿ケアラウンドの活用方法について	カスタムアプリで視聴

### 《創傷ケア検討会》

対象者：全職員

	開催日時	テーマ（講師）	ねらい	開催場所
専⑧	奇数月 第4水曜日 19時～ ※参加を希望される方は、WOCNまでお知らせください	地域創傷症例検討会  皮膚科医師 皮膚・排泄ケア認定看護師	・当院皮膚科医や地域の皮膚科医、WOCN、訪問看護師の方々と、皮膚障害について困っている事例の検討を行います ※写真1枚あれば、事例検討可能です ※事例がなくてもお気軽にご参加ください	オンライン（ZOOM）で開催

## がん看護研修

対象者：全看護職員

がん看護に関心のある当院職員

番号	開催日時	テーマ（講師）	ねらい	備考
専⑨	8月28日（木） 17:30～18:30	がん看護研修① がん看護～がん看護総論、ACPについて～ がん性疼痛看護認定看護師	・がん看護の基礎と ACP について学ぶ	看護研修室 (周産期)
専⑩	9月25日（木） 17:30～18:30	がん看護研修②～化学療法 アレルギー反応（アナフィラキシー、インフュージョンリアクション）の対応について～ がん化学療法看護認定看護師	・がん薬物療法のアレルギー反応（アナフィラキシー、インフュージョンリアクション）の対応について学ぶ	看護研修室 (周産期)
専⑪	10月23日（木） 17:30～18:30	がん看護研修③～がん看護～心理的ケアについて～ 臨床心理士	・がん患者と家族への他職種による心理的ケアについて学ぶ	看護研修室 (周産期)

## 災害看護研修

管理者コース：師長・副師長対象

番号	開催日時	テーマ（講師）	ねらい	備考
専⑫	7月18日（金） 17:30～18:30	災害発生時の管理者の行動を考える～今、病院？・自宅？・外出先？～  急性・重症患者看護専門看護師 救急看護認定看護師	災害発生時を具体的にイメージし、権限委譲を含め、管理者としての初動を考える機会とする。	講堂



## 周術期看護研修

### 対象者：ステップⅢ以上（病棟指導者）対象

番号	開催日時	テーマ（講師）	ねらい	備考
専⑬	10月29日（水） 17:30～18:30	病棟でいかせる周術期看護 ① 全身麻酔の術前評価と術後管理 クリティカルケア認定看護師  手術看護認定看護師	<ul style="list-style-type: none"> <li>手術を受ける患者を的確に捉えることが求められます。そのために必要な術前看護のポイントをわかりやすく教えます。</li> <li>周術期における基本的知識の獲得と患者アセスメント能力を養い、周術期の継続した看護につなげます。</li> </ul>	西館 第3会議室

### 対象者：ステップⅢ以上（病棟指導者）対象

番号	開催日時	テーマ（講師）	ねらい	備考
専⑭	12月9日（火） 17:30～18:30	病棟でいかせる周術期看護 ② 全身麻酔後の患者ケア クリティカルケア認定看護師  手術看護認定看護師	<ul style="list-style-type: none"> <li>手術侵襲を受けた患者の状態を適切に把握するためのポイントをわかりやすく教えます。</li> <li>周術期における基本的知識の獲得と患者アセスメント能力を養い、周術期の継続した看護につなげる。</li> </ul>	西館 第3会議室



## 各種報告会

番号	開催月日	テーマ・講師	ねらい	備考
報①	10月14日(火) 14:00~16:00	部署における看護倫理 検討事例の報告 進行：研修委員会	部署における話し合いの状況や内容を共有し、職場における倫理の課題解決に努める *発表者：ステップⅣ以上の者 *参加対象者：全員	講堂
報②	11月28日(金) 14:00~16:00	看護の質の担保に活かすデータ分析と活用 (部門編) 進行：看護部	データを活用して客観的に部署の看護の質を評価できる *発表者：副師長 *参加対象者：ステップM・S・G 自己時間での参加：全員可	講堂
報③	1月16日(金) 14:00~16:00	研究発表・各種報告会 進行：研究推進委員	研究のまとめ方やプレゼンテーションを学ぶ *発表者：院外で発表・報告した人 研究支援を受けている人 *参加対象者：全員	講堂
報④	3月9日(月) 14:00~16:00	BSC 報告会 進行：看護部	BSC への取組を共有する *発表者：師長、専門・認定看護師 *参加対象者：ステップM・S・G	講堂
報⑤	3月16日(月) 14:00~16:00	委員会活動報告会 進行：看護部	委員会の取組や課題を共有する *参加対象者：全員	講堂



## 看護補助者研修

担当：看護補助者推進委員会

番号	開催月日	テーマ・講師	研修目的（ねらい）	備考
補①	6月4日（水） 15:00～16:00	感染対策の基本的知識 感染管理委員会リンクナース	正しい手指衛生について理解できる。 標準予防策について理解できる。 感染対策の必要物品を理解できる。	講堂
補②	8月19日（火） 15:00～15:25	当院についてもっと知ろう 師長	当院の機能や役割を理解する。	講堂
	8月19日（火） 15:25～16:00	看護補助体制充実加算・協働・個人情報について学ぼう 副師長	看護補助体制充実加算・看護補助者キャリアラダーについて理解する。 個人情報保護と守秘義務について理解する。	講堂
補③	10月3日（水） 15:00～16:00	清潔介助を見直そう 副師長	清潔介助の必要性がわかる。 安全、安楽な清潔介助がわかる。 看護師より指示を受けて実施した処置の入力方法がわかる。	講堂
	10月頃	医療安全 内容は未定 ＊全員研修として実施		
	11月頃	人権研修 内容は未定 ＊全員研修として実施		
補④	12月5日（金） 15:00～16:00	認知症患者について学ぼう 認知症看護認定看護師	認知症患者の気持ちがわかる。 認知症患者に寄り添った接し方がわかる。 身体拘束が心身に与える影響がわかる。	講堂
補⑤	2月4日（水） 15:00～16:00	災害時の対応について知ろう 副師長	業務中に災害が起こった時に、自分が行うべきことが分る。	講堂